

# プレスリリース

## 人文科学系の月刊学術雑誌「國學院雑誌」が 今年 11 月に創刊120周年を迎えます。

國學院大學（渋谷区東4-10-28、学長・赤井益久）が発行しています人文科学系の月刊学術雑誌「國學院雑誌」が創刊から120年の節目を迎えます。

明治27年に創刊した本誌は、戦中戦後の一時期に刊行が途絶えたものの、日本文学、国語学、民俗学、歴史学、神道学などの論説を長く学界に発信し続けてきました。今年度は、創刊120周年を記念して4回にわたり下記のとおり特集を組む予定です。

### 【創刊120周年記念特集】

- |      |                  |
|------|------------------|
| 8月号  | 「博物館・博物館学の諸問題」   |
| 10月号 | 「万葉集—文学・歴史・民俗—①」 |
| 11月号 | 「外国語・外国文化の現在」    |
| 1月号  | 「万葉集—文学・歴史・民俗—②」 |

いずれも各月15日付発行。価格はいずれも1080円（税込み・予定）。

「万葉集」特集は、昭和44年（70巻11号）以来の特集で、実に43年ぶり。国文学研究は本学創立当時から行われる研究の1つで、過去には折口信夫や武田祐吉といった賢人たちも万葉集研究を行ってきました。創刊120周年を機に、2回にわたって特集します。

### —学生たちが本学学報で國學院雑誌を特集—

本学学生記者が、取材製作を行っている本学学報別冊「K：DNA」（現物同封）で、國學院雑誌について特集を組みました。柳田國男、折口信夫、金田一京助、与謝野晶子ら明治・大正・昭和の本誌を彩った学者たちの足跡を紹介しています。

本件に関する取材等のお問い合わせは広報課(担当:高次)までご連絡下さい。